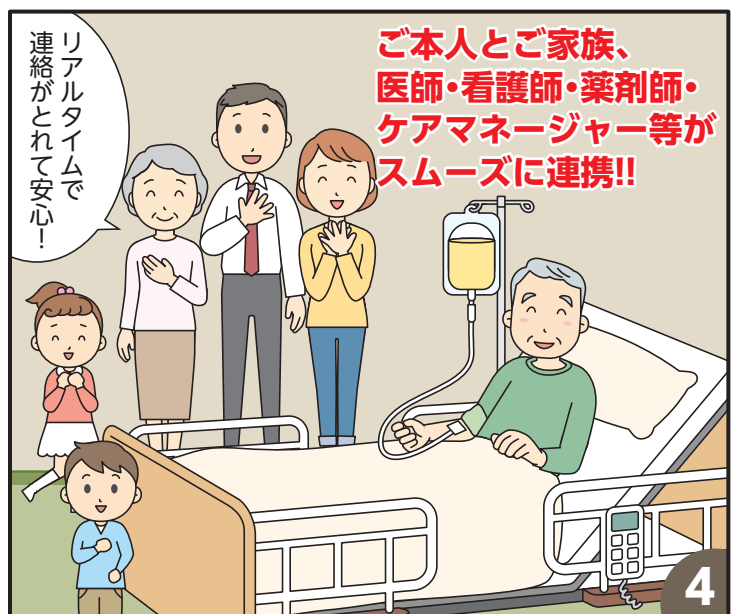
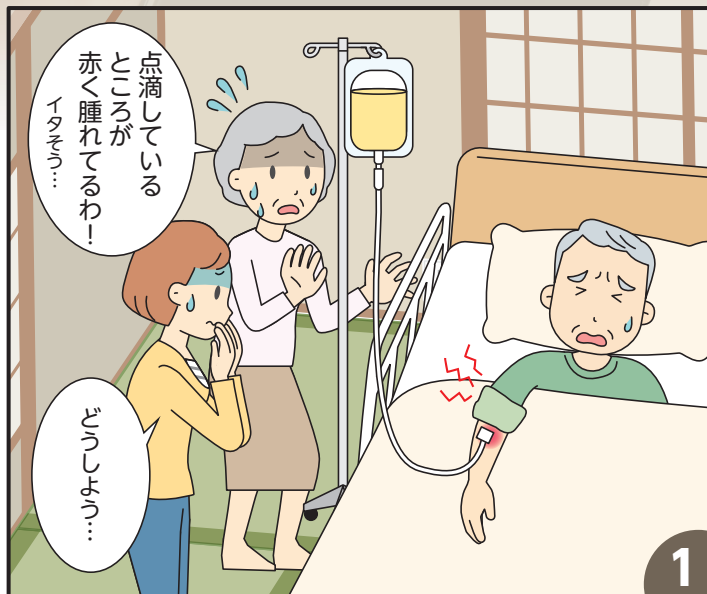


ふくいみまもりSNS

～患者・家族参加型の医療・介護連携専用ネットワーク～



本機能にご興味を持たれた場合は、まず、かかりつけ医やサービスを受けている訪問看護ステーション等へ連絡をお願いします。
患者・家族の方の利用に関する費用は発生しません。

特徴

ふくいみまもりSNSの利用により、かかりつけ医、在宅医療の多職種、患者・家族が情報共有可能となります。これにより在宅医療における見守り機能が強化され、連携を深めることが可能となります。

セキュリティ対策

高水準の安全・セキュリティ対策を施したデータセンターにおいて、安全な通信にて管理されています。

□本サービスの詳細に関するお問合せ先



「ふくい医療情報連携システム運営協議会」事務局 (福井県医師会内)

TEL0776-24-0387 <https://www.fukui.med.or.jp/fukuimedical-net/sns/>



USER VOICE

患者
さんの
家族



利用端末／Android端末

- スマホ操作は得意ではありませんが、**簡単**に設定できました。
- 父の状態を連絡し先生の診断や指示を伺えることができとても**安心**です。お休みの日にも返事をいただけて大変感謝しています。
- 電話だと遠慮してかけられない場合でもアプリなら**気楽に相談**できます。このSNSのおかげで大変安心した生活を送れます。

患者
さんの
家族



利用端末／iPhone

- 先生とのやり取りが**スムーズ**にできるのでとても助かっています。

利用端末／iPad

- 誰かが発信した情報を皆で**共有**できるのが良い。家族や医師に電話での報告をしなくても済みました。
- カメラ機能が付いており、状況をわかりやすく報告できました。また簡単に掲載できることで時間短縮にもなりました。

訪問
看護師



利用端末／iPhone

- SNSでは多くの問題点（患者さんの心の悩み、苦しい点、痛み、身体上の問題点）をリアルタイムで共有することが出来る。対応している医療者の自由になる時間に必要な処置を迅速に行うことができ、従来の仕組みより**迅速な対応**が可能である。
- また、問題点を共有することで、その問題に対して医師、看護師、本人、家族がみんなで考えて、共通の方向に進むことが出来る。
- 多職種は時間的、空間的にバラバラであるが、それぞれ自分の空いている時間にSNSの場で交流することが可能である。
- 家族は医師に対する気兼ねがあり電話をかけてくることをためらうが、SNS上で問いかけをすることがより抵抗なく可能である。それに対して医師や看護師が早めに返事を記載することで**家族の安心**につながる。

医 師



地域包括ケア病棟等

患者



保険薬局

ふくいみまもりSNS

日々の経過観察

患者さんの同意のもと、日々の経過観察情報を医療機関や保険薬局等の多職種にて共有します。



訪問看護
事業所



かかりつけ医
歯科医



介護保険施設等

患者さんの同意のもと、スマートフォン等のデバイスを活用し、医療介護に関わる多職種間にて日々の経過観察に関する情報を共有することで、より患者さんや家族の方と近くなり、今まで以上に連携がより深まり、患者さんや家族の方の安心にも繋がるシステムとなっています。